

2020 年度第 1 回理事会資料

日時：2020 年 4 月 4 日（土）13：30～15：40

場所：弘前市民会館 中会議室

出席者：原、三橋、藤原、平川、藤嶋、田中、小枝、上谷、算用子、小山内、秋元、西村、
泉田、工藤、新谷、加藤

書記：金谷、佐藤、森山

【報告事項】

1. 会長報告

3.24 青森県医療審議会

3.30 青森県介護支援専門員協会理事会

※ 3.24 予定の青森県地域包括ケア推進協議会は書面での意見交換

2. 各部局委員会報告

<事務局>

[会員数（4月2日現在）]

正会員数合計 890 名（内、2019 年度入会者 50 名）

正会員所属施設数合計 195 施設 賛助会員数合計 9 施設

(内訳)

ブロック名	正会員数	施設数	ブロック名	正会員数	施設数
弘前ブロック	262	47	西北五ブロック	61	18
八戸ブロック	246	58	上十三ブロック	70	19
青森ブロック	224	43	下北ブロック	27	10

※会費未納者 3 名→3/31 資格喪失

[渉外活動（3月6日～4月2日）]

・委員等推薦：なし

依頼元	委員等名称	委員名
中泊町長	地域介護予防活動支援事業 講師	平川 裕一
階上町長	認知症初期集中支援チーム 委員	大塚 基永

・後援等：なし

[総会における議決権の行使方法について]

これまでの「委任状」を「出欠連絡票 兼 議決権行使書 兼 委任状」に変更し、また、議決権を行使する方法に電磁的方法を導入する予定である。

[Web 会議について]

「Zoom ミーティング（無料版）」を使用した Web 会議による理事会等の開催の可能性を検討している。「Zoom ミーティング」についての情報収集をお願いしたい。

[財務担当]

3月9日, 3月16日, 3月23日: 決算確認会議実施

<学術部>

投稿数 8 編（研究論文 3 編, 症例報告 5 編）は, 3 月 27 日に最終校正を終え, 印刷会社に印刷を発注した。3 月下旬発送予定となっている。

論文査読委員・症例査読委員の依頼

今年度で任期が終了予定の論文査読委員・症例査読委員に対して, 来年度の継続依頼を行った。24 名から回答を得られ, 論文・症例査読委員 23 名, 症例査読委員 1 名の継続が決まった。

<教育部>

3/10 士会協力ポイント送付

<生涯教育手帳移行について>

協会誌 3 月号に手続きの流れについて記載

協会誌 4 月号に具体的・詳細な手順書が記載される予定

研修会では, バーコードで受け付けのシステムがまだ稼働できないが, ポイントシールの発行は行わないため, ポイント付与の研修会では受講者データ (OT 協会番号, 氏名) を記録する。

<広報部>

1) ホームページの管理・運営

3/3-3/30

更新情報: 2 件の情報をアップした。

学会・研修会情報: 1 件の情報をアップした。

<福利部>

- ・前回理事会での報告以降, 祝電弔電なし。
- ・3 月 25 日に祝電・弔電の書式およびホームページ上の送付先の記載の変更を行った。

<制度対策部>

- ・制度関連情報について、会員に情報提供した。

<規約委員会>

- ・特になし

<倫理委員会>

- ・倫理規定策定に向け、他士会や職能団体等の倫理規定を確認し情報収集を行った。

<選挙管理委員会>

役員任期満了に伴う役員選

選挙期日	令和2年5月30日（土）
改選定数	ブロック理事 6名
	全県理事 2名以上14名以内
	監事 1名以上3名以内

公示（60日以前）～令和2年3月31日（火）

立候補締切（40日前） 令和2年4月20日（月）

<災害対策委員会>

なし

<地域作業療法推進委員会>

（1）地域リハビリテーション活動支援事業における会員の派遣または推薦

○依頼元：南部町地域包括支援センター

内 容：一般介護予防事業「あまた元気教室」

日 時：令和2年5月から3月までの11回

推薦者：泉田康志（東北メディカル学院）

○依頼元：むつ市高齢者福祉課地域包括支援センター

内 容：個別地域ケア会議

日 時：令和2年4月，6月，8月，10月，12月，2月，3月

推薦者：村上成（介護老人保健施設シルバーケアセンターむつ）4月，10月，3月

金平優香（むつリハビリテーション病院）6月，12月

松野忠弘（むつリハビリテーション病院）8月，2月

（2）地域作業療法の推進に関連する会議への出席

○会議名：令和2年度第11回訪問リハ・地域リーダー会議

日 時：令和2年5月16・17日 中止

会 員：阿世知知子（メディカルコート八戸西病院）

(3) 次年度の研修会開催日程について

以下の研修会について、感染症拡大の状況から開催の延期を検討する。

令和2年5月10日(日) 地域作業療法スキルアップ研修～地域ケア会議とMTDLP～

令和2年5月10日(日) 地域作業療法スキルアップ研修～地域ケア会議における
助言者～

令和2年6月12日(金) 多職種連携研修会

令和2年7月19日(日) 地域作業療法スキルアップ研修～介護予防・通いの場
への支援～

<認知症の人の生活支援推進委員会>

第2回認知症スタンプラリー(八戸市);5/31開催予定の認スタは、コロナウイルス感染
対策で延期とした。これまでに準備していた景
品等は次回の認スタへ持ち越しとした。感染状
況をみて八戸市と相談し、開催日検討していく。

<特別支援教育関連参画推進委員会>

- ・特別支援教育関連推進委員会主催勉強会日程の決定
2020年9月12日(土)10:00～12:00 (青森市)
テーマ:ビジョントレーニングの基礎知識を学ぼう
講師:発達凸凹共済会はぐとも代表 小澤 幸恵 氏
- ・2019年度学童保育訪問支援報告書を事務局へ提出(3月23日)

<第33回青森県作業療法学会>

- ・広告掲載〆切:9施設(社)から応募あり
- ・抄録・プログラム集の作成
- ・座長の依頼と決定

3.各ブロック活動報告

<弘前ブロック>

2020年度4月19日(日)に予定していた研修会①「脳卒中上肢麻痺に対するアプローチ」
は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、2021年度に開催予定となった。

<八戸ブロック>

特になし

<青森ブロック>

活動はなし

<西北五ブロック>

なし

<上十三ブロック>

・特になし

<下北ブロック>

特にありません。

4. その他

【協議事項】

1. 2019年度の事業報告・決算報告について

(1) 2019年度事業報告について（各部局委員会担当理事）

承認された

(2) 2019年度決算報告について（各部局委員会担当理事）

承認された

2. 2020年度事業計画・当初予算について

(1) 2020年度事業計画について（各部局委員会担当理事）

承認された

(2) 2020年度当初予算について（各部局委員会担当理事）

承認された

3. 年度途中で新たに、本会の活動方針に沿う活動および一般社団法人日本作業療法士協会

(以下、OT 協会) が主催する事業・研修会・委員会等に本会々員を派遣する場合等の対応について (会長)

標記については、これまで、三役および財務担当理事で協議した後、会長提案にて紙上理事会で承認を得ていた。今後は以下の取り決めに沿って対応する。

- a. 本会の活動方針に沿う活動および OT 協会が主催する事業・研修会・委員会等に本会々員を派遣する場合、その費用が本会の事業計画・当初予算に組み込まれたもの、または、OT 協会が支出するものを除いては、三役および財務担当理事で協議し、その派遣についての可否を決定できるものとする。

参考) 青森県および県内市町村主催の保健医療福祉介護事業への参加

47 都道府県委員会オブザーバー

MTDLP 士会連携推進連絡会議

認知症作業療法推進会議

地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会

訪問リハビリテーション地域リーダー会議 等

- b. 国内の大規模災害の発生に伴い OT 協会または他県の作業療法士会から災害支援金の協力要請があった場合、三役および財務担当理事で協議し、その支出についての可否を決定できるものとする。
- c. 上記のいずれかを決定した場合は、会長が派遣内容および支出内容について、決定後最寄りの理事会に報告する。

承認された

4. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) への対応について

(1) 学会、情報交換会の開催について

中止とする。

承認された

次年度、八戸で開催する。

承認された

(2) 総会、新入会オリエンテーションの開催について

総会について 5 月 30 日に開催する。

承認された

開始時刻・開催場所について

継続審議

新入会オリエンテーションは中止とする。

承認された

(3) 今後の士会運営について

8月末までは予定している事業は実施しない。6月13日開催予定の理事会で9月以降での実施の可否を検討する。

承認された

5. 2020年度総会議案について

第1号議案 2019年度事業報告

第2号議案 2019年度決算報告・監事意見書

第3号議案 2020年度事業計画及び当初予算案

第4号議案 定款の一部変更について

(1) 「協会員＝士会員」実現に向けた定款の改定について

(2) 副会長の人数について

第5号議案 役員改選について

第6号議案 次期学会長について

承認された

6. その他

(1) 機関誌の訂正方法について(学術部担当理事)

会員へは訂正シールを貼付して発送する。

発送済みの他団体へは訂正シールのみ発送する。

発送済みの図書館関係には訂正シールを貼付した差し替えを再発送する。

承認された